理解を深めるための

1 ベ を開催して

います。障害のある

人へ

 \mathcal{O}

ーを開催

障害

者月間を定め

毎年

月28日に就航

国・西安は

かつて長安と呼ばれ

西安便が

10

州佐賀国際空港

0)

た古都で、シ

ルクロ

ともに支え合

いし

地域廿□⊤通信

佐賀錦を取り入れた洋画 フランス公募展で初入選



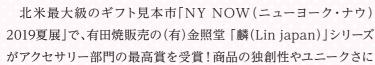




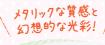
うえだ ひさよ 上田 久世さん

100年以上の歴史を持つフランスの二大公募展のひとつ 「サロン・ドトーヌ」展で、上田 久世さん(佐賀市)の作品が 入選しました。上田さんは、福祉作業所で週3日働きながら 国内外の公募展などに出品するため、意欲的に創作活動を 続けています。入選作「蝶奏曲」は、アクリル画に伝統工芸 「佐賀錦」を組み合わせ、蝶を独創的かつ華やかに表現した 作品。自分で織った佐賀錦を細かく切り、蝶の羽根などに 使っています。「今後はもっと大きなサイズの作品を描きた い」と上田さんの挑戦は続きます。

北米最大級の見本市で最高賞を受賞



加え、展示ブースとのデザインの統一感が 評価されました。同社は、昨年度まで県の 米国市場開拓推進事業で共同出展を3回 経験し、今回初めて単独出展しました。 地域で受け継がれている伝統が世界でも 注目を浴びています。







受賞したブースデザイン

NEXT GENERATION 新しい佐賀をつくる若者たち



仁戸田 典子さん

1986年、唐津市生まれ。高校2 年から本格的に絵画の勉強を はじめる。大学院在学中、若手 芸術家の登竜門といわれる「第 45回昭和会展」で最高賞を受 賞し、全国から注目を浴びる。 2018年、「岡田三郎助アトリ 工」公開記念では鶴 友那さん と共に滞在制作を行う。

独自の世界を描く、気鋭の画家

人や動物たちが動き回る幻想的な世界を描く仁戸田さ ん。作品は国内外のアート展にも出品され、新進気鋭の女 流画家の一人として世界から注目を集めています。

佐賀の豊かな自然の中で、ものづくりの感覚が鍛えら れ、故郷の海に通じる"緑がかった青色"が好きでよく使う のだそう。緻密に描かれた作品は、蓄えていたイメージを 放出し、自分のできる最大限まで積み重ねて完成させた もの。そのために、図録や器など、様々なものから日々勉強 されています。

「いろんな人に、いろんな感じ方で自由に作品を楽しん で見てもらえると嬉しいですね。これからもたくさんの経 験を積んで新しい感覚を作品に活かしていきます」と、 仁戸田さんは常に新しい表現を目指しています。



『流れくぐり狭間を揺らす』 (M50号/2018年)



子育てしながら制作に打ち込む仁戸田さん

11月15日~12月14日は障害者月間

やすい佐賀県を目指していま



佐賀県障害者

安心して暮らする

害の

第10回 瞳害者の

とき 12月1日(日) 10:00~

ところ アバンセ (佐賀市天神)

障害者やその家族が、日々の暮らしの中 で考えていることを発表します。心の輪 を広げる体験作文、障害者週間ポスター の表彰式も行います。



草害に関するマークパネル展 12月3日(火)~9日(月) 佐賀県庁 県民ホール

皆さんは障害に関するマークをどれくらい 知っていますか?見慣れたものから初めて 目にするマークまで、正確な意味も含めて ぜひ覚えましょう。

障害福祉サービス事業所による販売会

を実施します。心を込めてつくられた

商品をぜひご購入ください。

11月26日(火) 11:30~13:00

武雄総合庁舎(武雄市武雄町)

身体障害者標識 (身体障室之一 (身体障害者マーク)

聴覚障害者標識 (聴覚障害者マーク) 普及啓発シンボルマーク

「白杖SOSシグナル」

オストメイトマーク

イベントが行われます。 佐賀県 障害者月間

他にも)県内各地で、さまざまな

<mark>詳しくは</mark>〉 障害福祉課 ☎0952(25)7401 FAX 0952(25)7302 ⊠shougaifukushi@pref.saga.lg.jp

九州で唯一の直行便



力を知ってもらい

さらに交流を深めてい



<mark>(詳しくは)</mark>> 空港課 ☎0952(25)7104 ⊠ kuukou@pref.saga.lg.jp 〔九州佐賀国際空港

、県民の皆さんには気軽に海外旅行を楽 佐賀の魅 の拠点

方に



